

①御影公会堂



1933年(昭和8)白鶴酒造七代目嘉納治兵衛の寄付で竣工。2017年(平成29)神戸市が改修時に地下に嘉納治五郎記念コーナー設置。

①-1 嘉納治五郎コーナー



②御影第二小学校跡地



1919年(大正8)開校 1945年(昭和20)閉校。御影第二小学校趾碑あり。1925年(大正14)講道館文化会御影支部設置。治五郎が毎年講演。

②-1 当時の御影第二小学校



③御影幼稚園 ④御影小学校



現在の御影幼稚園(右)と御影小学校(左)。

③-1 当時の御影幼稚園



治五郎発案で御影教育協会が発足し、1892年(明治25)私立御影幼稚園設立。1897年(明治30)町立に。

④-1 当時の御影小学校



1897年(明治30)御影師範学校附属小学校として設立。1919年(大正8)御影第一小学校に。治五郎が講演。

⑤御影師範学校跡地



現在の大手筋、国道2号線、御影坂、阪神電車に囲まれた広大な土地で、1899年(明治32)当地に移転。戦後御影中学校と神戸大学に。大学は御影工業高校を経て高層マンションへ。治五郎は師範学校50周年で講演。

⑤-1 当時の御影師範学校



⑥御影保育所(嘉納本家跡地)



嘉納本家菊正宗八代目嘉納治郎右衛門の住居跡の一部に御影保育所がある。

⑥-1 本嘉納家の庭石など



保育所の南側に秋香翁頌徳碑や灯籠庭石が現存。同世代の治五郎は度々訪問。

⑦沢の井



後醍醐天皇にこの水で醸し出した酒を献上、嘉んで納められ「嘉納」姓が与えられた(伝説)

⑧御影町役場跡



1924年(大正13)竣工、1950年(昭和25)神戸市合併後は東灘区役所に。この石碑は当時のカウンターに使用された石で造られている。この役場で講道館文化会御影支部役員会などが行われ、治五郎も出席している。

⑧-1 当時の御影役場



⑨嘉納治五郎生誕地石碑



治五郎の生誕地はこの南東200m(⑩)。2018年(平成30)に本家の菊正宗本社の一角に設置された。

⑩嘉納治五郎生家跡



生誕地は屋敷から大阪湾の帆船が見え千帆一目の邸宅と言われた。父の仕事関係で勝海舟とここで出会った。

⑩-1 当時の嘉納邸



⑪菊正宗資料館



国重要文化財の酒類展示。灘中の机椅子や空襲前の写真展示。

⑫灘中学校



治五郎の教育面努力と菊正宗・白鶴・桜正宗の資金で1928年(昭和3)開校。当時の講堂演台現存、治五郎の銅像も設置。

⑫-1 嘉納治五郎銅像

